

(振) 原宿表参道櫛会の活動概要

1. 原宿表参道憲章

友情と愛と元氣のある街
自然と環境を大切にする街
芸術と文化を発信する街
歴史と科学をみつめる街
平和と未来と幸福（しあわせ）を創る街

2. 活動目的

地域の生活環境の向上と商業の健全なる発展を目指すことが主たる目的です。その目的の達成手段として良い環境作りということに重点を置いています。

上記、原宿表参道憲章に掲げているように、人間が幸福になる街を創造することが最も大切であると考え、行政レベルにただ任せるのではなく、民間レベルで活動し得ることを最優先に商店や企業、住民とが一体となって上記目的の達成のために活動しています。

3. 活動内容とその現状

(1) 環境整備活動

「緑と太陽と空間」「キープクリーン、キープグリーン」「モアクリーン、モアグリーン」「商住の快適なバランス」「健康的で安全な街」「ファッションナブルな街」等のスローガンのもとに以下のような具体的な活動をしてまいりました。

① 美化推進および美化啓蒙活動

- ・圧縮機能付きゴミ箱(スマゴ)導入。
- ・灰皿、ゴミ箱(スマゴ)の設置と維持管理補修及びそのゴミの毎日の回収。
- ・会の有志による表参道、明治通りの定期清掃（青年部会・グリーンバード毎週月曜日・木曜日、美容部会毎週水曜日）、契約スタッフによる表参道・明治通り歩道・植え込み等の週3回（月曜日・水曜日・金曜日それぞれ3時間）の清掃活動及び週末(土曜日・日曜日)の喫煙所清掃。
- ・原宿地区美化推進委員会との活動推進、協力。
- ・グリーンバードプロジェクト（ボランティアの清掃活動支援組織）への支援。

② 緑化推進

緑や花は人間の生活に潤いと楽しさを提供してくれる重要な要素です。表参道には155本のケヤキの木が街路樹として設置されています。

これらの木は原宿のシンボルとして大切にしていきます。

- ・歩道植え込みの整備。
- ・ケヤキの健康診断と応急手当。
- ・ケヤキ基金の設立および募金活動。
- ・建設物に緑を活用する自主的活動。
- ・ベンチ兼用の植え込み柵（プラスバンド）の設置。

③ 商業環境および居住環境の整備

- ・街路修景事業への取組 平成5年から9年の5年間、表参道街路修景事業に参画費用総額の20%（3億円）を当会で負担し、現在の花崗岩網代貼りによる石畳歩道やストリートファニチュア〈道路施設〉（街路灯、ガードレール、電話ボックス、ゴミ箱、街路案内等）を完成させた。
- ・表参道地区計画・建築条例への参画（平成14年制定）、文教地区指定の維持により遊技場や風俗営業の締め出し、表参道の環境を維持していく。
- ・地元住民との原宿神宮前まちづくり協議会への積極的参画。
- ・各種地域団体と協力し街の環境浄化パトロールを実施。街並の維持、悪質な呼び込み、露天商の排除に効果をあげている。
- ・平成29年より防災MAPの作成、翌年には近隣商店街・施設・交通機関等为主体となり、原宿・表参道周辺帰宅困難者対策協議会を発足。
- ・表参道ケヤキ並木沿いに計11台の防犯カメラを設置。（平成30年）

(2) 催事、イベント活動

- ・ Tokyo Shopping Week (訪日観光客誘致キャンペーン)
- ・ 日本の建国を祝う会 奉祝パレード(14基の神輿が表参道を練り歩き)
- ・ セント・パトリックス・デイ・パレード(アイルランドのパレード)。
- ・ 渋谷・表参道Women's Run(5500名の女性が参加する10キロラン)
- ・ ショートショートフィルムフェスティバル映画祭
- ・ 原宿表参道元氣祭スーパーよさこい (夏の最終土日に全国のよさこい祭が集結)
- ・ 表参道コレクション (美容部会各サロンによるヘアー&ファッションショー)
- ・ ラフェスタ・ミッレミリア
(明治神宮をスタートする1000マイルのクラシックカーラリー)
- ・ ハローハローウィンパレード(日本で最初に実施、四半世紀の歴史あるパレード)
- ・ 年末年始表参道イルミネーション(表参道の櫟並木及び植栽帯をLED装飾)

(3) 広報活動

- ・ 公式ホームページより各種イベント情報及び店舗情報の発信。
- ・ 各マスコミ取材協力および呼びかけによるパブリシティ要請。
- ・ 会員各位への情報提供。
- ・ 会員相互間の紹介・交流活動(新年会・総会懇親会・忘年会・会員全体会議等)

(4) その他の活動

- ・ 原宿少年少女合唱団の維持育成。
- ・ 来街者動態調査、住民意識調査。
- ・ 各関係官庁との交流。
- ・ 他諸団体および町会との交流(原宿神宮前まちづくり協議会としての活動)。
- ・ 明治神宮との交流。
- ・ 原宿表参道地区開発に対しての提言。
- ・ 原宿の将来ビジョン研究(一部環境整備活動と重複)

4. 原宿表参道櫟会の組織

- (1) 設 立 昭和48年4月表参道と神宮前交差点両側の明治通り沿いを区域とする「原宿シャンゼリゼ会」として設立、昭和60年8月振興組合として法人化。平成11年9月原宿の発祥の地に位置すること、歴史的に明治神宮の表参道であること、シンボルである櫟(けやき)から「原宿表参道櫟会」と名称を変更

- (2) 会員数 200社 加盟店 約600店舗 ※令和6年現在

- (3) 部 会 理事は必ずいずれかの部会に所属する。

会務系部会 ・環境部会・地域部会・政策部会・情報部会・会員部会
業種別部会 ・アパレル部会・美容部会・飲食部会・物販部会・サービス部会
青年部会 ・青年部会

- (4) 会費

- ・ 入 会 金 2万円
- ・ 月額会費 5,000円~50,000円(団体加入または大法人は別途協議扱い)
- ・ 年間活動予算総額は20,000万円位。

- (5) 事務局

- ・ 人員は事務局長1名と職員3名、他状況に応じてアルバイトを使用する。
- ・ 事務局所在地

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-9-1

TEL 03-3406-4303 FAX 03-3406-0955

URL <http://omotesando.or.jp>

E-Mail keyakikai@omotesando.or.jp